ひかりの歌（2019）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 153分
初公開日 2019/01/12

【キャッチコピー】
だれかをおもう気持ちが
この世界のひかりになる

【解説】
「ひとつの歌」の杉田協士監督が、映画化を前提に開催した「光」をテーマにした短歌コンテストで、1200首のなかから選出した４首の短歌を原作に、それぞれに孤独を生きる４人の女性を主人公に４章仕立てで描いたヒューマン・ドラマ。モチーフとなる短歌は「反対になった電池が光らない理由だなんて思えなかった」「自販機の光にふらふら歩み寄り　ごめんなさいってつぶやいていた」「始発待つ光のなかでピーナツは未来の車みたいなかたち」「100円の傘を通してこの街の看板すべてぼんやり光る」の４首。主演は北村美岬、伊東茄那、笠島智、並木愛枝。

【クレジット】
監督 杉田協士
脚本 杉田協士
出演 北村美岬
伊東茄那
笠島智
並木愛枝

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.